

## 事業仕分けの結果及び仕分け結果の内容

( 部局 県民部 )

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票投じて区分を決定 ( 例：2+1 )

事業名 ( 担当室・課 )	仕分け 結果	仕 分 け 結 果 の 内 容						
		不要	民間	国・広域	市町村	県		
						民間委託	要改善	現行
NPO 活動推進事業費 ( ふじのくに NPO 活 動センター運営事業・管理 運営委託事業 ) ( 県民生活室 ) 【事業番号 41-1】	県 ( 要改善 )	2			1		2 + 1	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO を県がどこまでサポートすべきか、また、市町村との役割分担をよく整理し、より明確な位置づけが必要である。</li> <li>・ 場の提供については既に十分であるため、縮小して継続することを検討すべきである。</li> <li>・ 目的を達成するためにはどのような施設が必要なのかを把握し移転等を検討すべきである。</li> </ul>						
NPO 活動推進事業費 ( NPO 活動推進事業 ) ( 県民生活室 ) 【事業番号 41-2】	市町村		1		2	1		1
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO を県がどこまで支援すべきか、また市町村との役割分担を整理し、県の役割の明確な位置づけを行うことが必要である。</li> <li>・ 市町村でできることは任せてよい。</li> </ul>						
地域交流プラザ 運営事 業費・県民生活センター 管理運営事業費 ( 県民生活室 ) 【事業番号 42, 43】	県 ( 要改善 )	1	1				3	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO を県がどこまで支援すべきか、また市町村との役割分担を整理し、県の役割の明確な位置づけを行うことが必要である。</li> <li>・ 駅前の一等地でなくてもできるはずであり、移転、省スペース化してコスト縮減を図るべきである。</li> </ul>						
あざれあ運営・管理事 業費 ( 男女共同参画室 ) 【事業番号 44】	県 ( 要改善 )	1					4	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設が果たしている役割についての説明が必要である。</li> <li>・ 市と施設が重複しているので、住み分けが必要である。</li> <li>・ 男女共同参画推進の障害は、活動の場の不足ではなく、税額控除やファンドの設立など、他にも県が行うことを検討すべきである。</li> </ul>						
美術館運営事業費 ( 文化政策室 ) 【事業番号 91】	県 ( 民間委 託 )					3	2	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理者制度の導入や民間委託について検討すべきである。</li> <li>・ 建物の管理運営など民間の得意分野は任せ、本来の目的である質の高い美術品の保蔵展示に注力すべきである。</li> </ul>						

事業名 (担当室・課)	仕分け 結果	仕 分 け 結 果 の 内 容							
		不要	民間	国・広域	市町村	県			
						民間委託	要改善	現行	
グランシップ管理運営事業費 (文化政策室) 【事業番号 92】	県 (要改善)		1		1		3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者の選定方法を改善し、公募で実施すべきである。</li> <li>・民間のノウハウを取り入れ、経営の効率化を図るべきである。</li> </ul>
(財)静岡県舞台芸術センター-事業費助成 (文化政策室) 【事業番号 93】	県 (要改善)	1					4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容や財団のあり方についての見直しが必要である。</li> <li>・厳しい財政状況の中、より一層の経営努力が必要である。</li> <li>・情報発信を強化すべきである。</li> </ul>
舞台芸術拠点施設管理運営事業費 (文化政策室) 【事業番号 94】	県 (要改善)	2				1	2 + 1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理業務自体は必要だが、方法論の検討が必要である。多くの部分を再委託しており、効果が見えない。</li> <li>・財団法人静岡県舞台芸術センターを単独で指定する必要性が不明確であり、指定方法について検討すべきである。</li> <li>・県主導で経費削減に努めるべきである。</li> </ul>
静岡学術フォーラム開催事業費 (大学室) 【事業番号 12】	民間	1	3				1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本来の目的を達成する手段として妥当性が見えにくくなっている。</li> <li>・財団、大学等の民間が自主的に開催すべきである。</li> </ul>
私立小中高経常費助成 (私学振興室) 【事業番号 13】	県 (要改善)			2			3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校と小中学校の補助はビジョンが別であり、もう少し明確に区分すべきである。</li> <li>・補助金の交付が、私立学校の経営の健全性の向上にどのように役立っているのか不明である。</li> <li>・私立学校、公立学校のサービスのグレードに違いがあるはずであるので、就学機会のいろいろな選択肢を県民に選んでもらうのはよいことである。ハイグレードな部分については、受益者負担で行うべきである。公立学校と同じサービスの部分は機会均等で税金を投入すべきである。税金の投入については、県民に明確に説明する必要がある。</li> </ul>

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票投じて区分を決定（例：2+1）

事業名 (担当室・課)	仕分け 結果	仕 分 け 結 果 の 内 容						
		不要	民間	国・広域	市町村	県		
						民間委託	要改善	現行
私立幼稚園経常費助成 (私学振興室) 【事業番号 14】	市町村				3		2	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園と保育園との関係、私立、公立等との関係などがあり、資金のかけ方は現場に近い市町の方がよい。</li> <li>・積極的に幼児教育行政へ踏み込むべきである。県は、不足分を補填するのではなく、新しいメニューづくりをするなど、私立幼稚園の活動を活性化するようなものを考えていくべきである。</li> </ul>						
私立専修学校運営費助成 (私学振興室) 【事業番号 15】	県 (要改善)						5	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等課程は私立高校と同様に考え継続するが、専門課程、一般課程については見直しが必要である。</li> <li>・私学助成という意義は理解するが、県民の要望を把握した上での各種学校への助成であるという説明ができるようにすべきである。</li> </ul>						
私立学校退職金基金造成費助成 (私学振興室) 【事業番号 16】	県 (要改善)			2			3	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・足りない部分を半永久的に補填することに問題がある</li> <li>・私学に対して県としてどこまで支援していくべきか。また、公立と私立のあり方等も考慮して検討すべきである。</li> </ul>						
木造住宅耐震補強費助成(プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援関連) (建築安全推進室) 【事業番号 27】	県 (要改善)						3	2
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象戸数と実績に乖離があり、制度の認知度を高めるよう努力すべきである。</li> <li>・所得制限を設けるなど制度の改善について検討すべきである。</li> <li>・耐震シェルターへの助成など耐震化以外の方法について検討すべきである。</li> </ul>						